

# 平成30年台風第24号について

平成30年9月28日

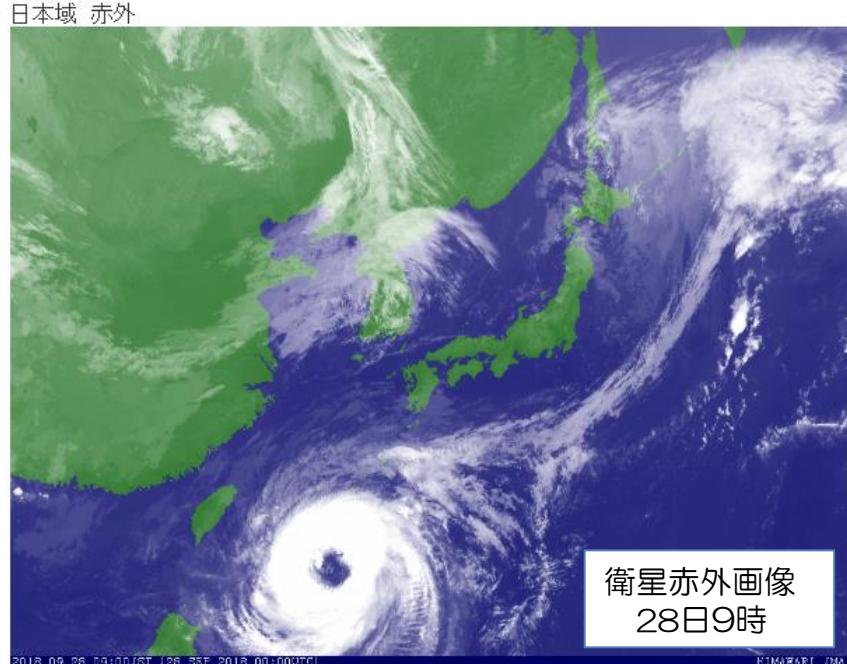
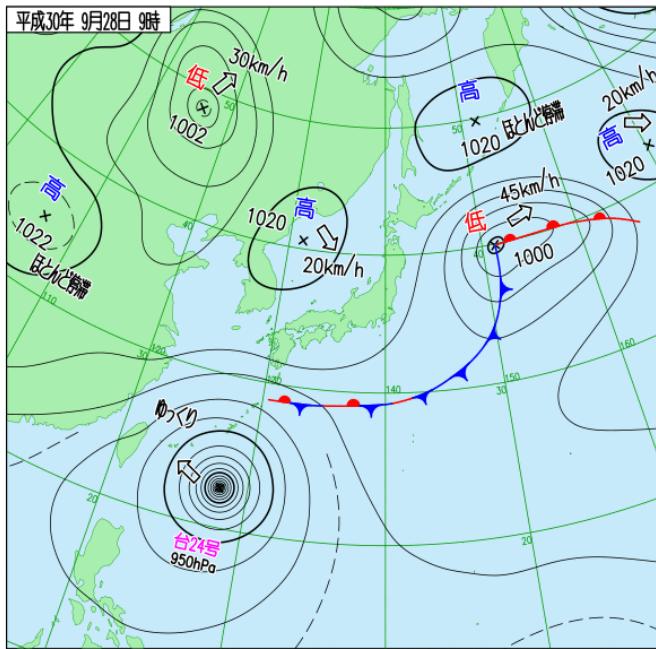
京都地方気象台

この資料は、9月28日14時開催の説明会時点の資料です。その時点の予想に基づいて作成したものですので、最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。

# 台風第24号の進路と影響のポイント

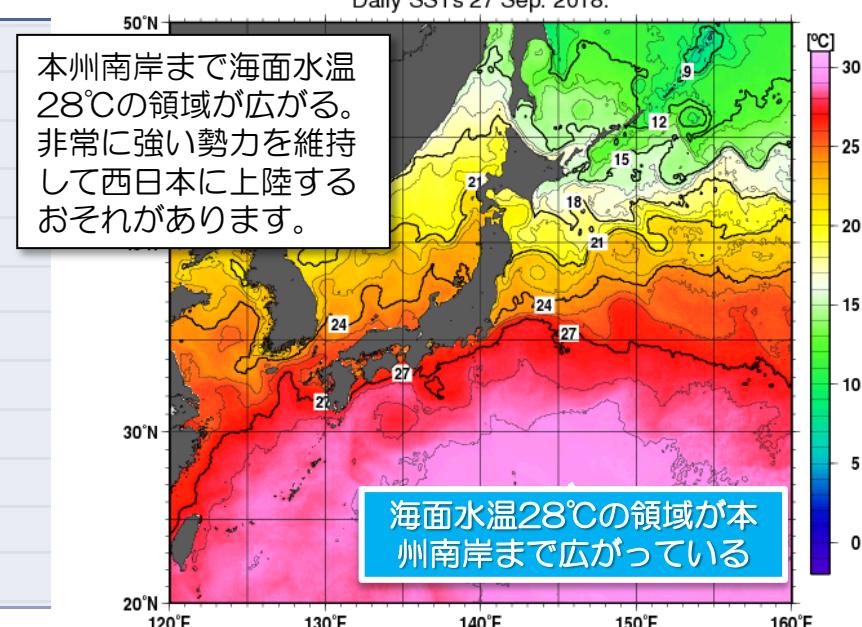
- ①台風は、非常に強い勢力を維持したまま北上を続け、30日（日）には、西日本にかなり接近・上陸するおそれ。前回の台風**第21号とほぼ同じ勢力で、30日夜に京都府へ最も接近**するおそれ（3ないし6時間程度の遅れ進みの誤差を考慮する必要がある）。
- ②台風第21号と同等に風が強まるおそれ。**暴風に厳重に警戒。**
- ③台風接近前の29日から前線による降水が始まり、30日午後は台風本体の接近により、非常に激しい雨が降るおそれ。**土砂災害などに厳重に警戒。**
- ④台風接近時は、急激に強まる雨風により身動きがとれず、通過後も交通障害等の社会的影響が残る可能性もある。不要不急の活動は避けるとともに、台風が近づくまでの早めの安全確保が重要。

# 28日09時の気圧配置12時の台風実況

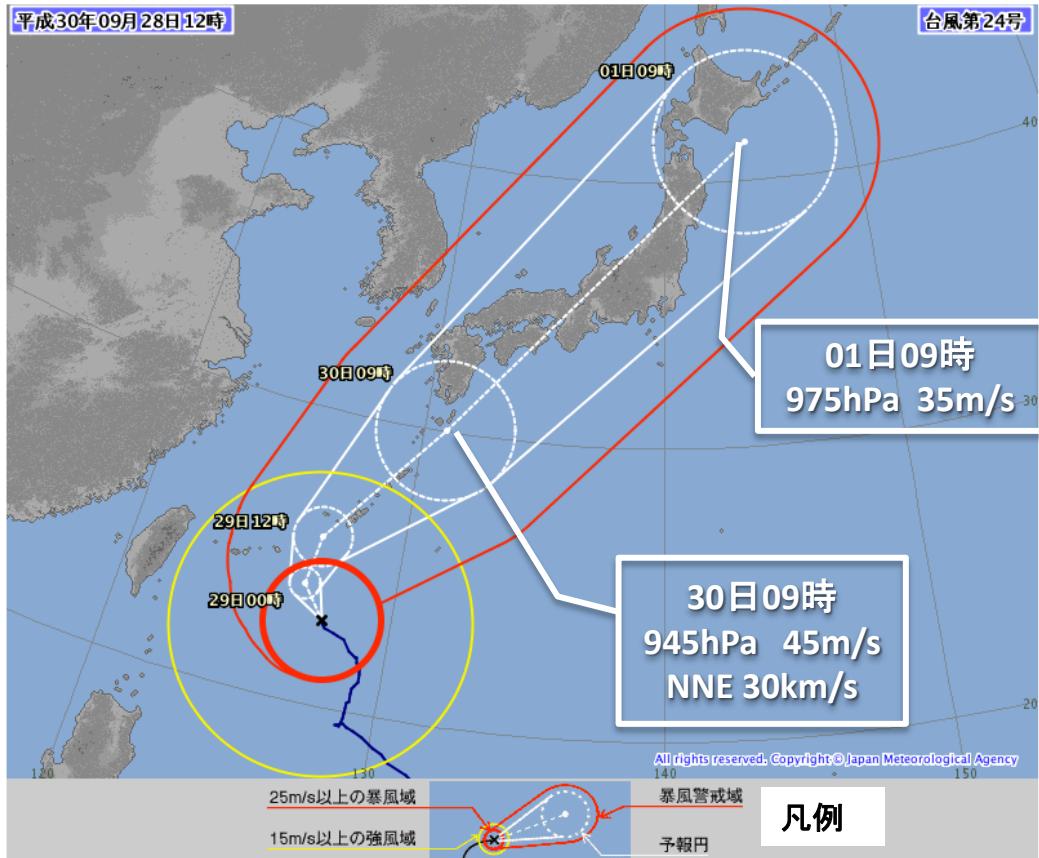


## 28日12時の実況

大きさ	大型
強さ	非常に強い
存在地域	宮古島の南東約320km 北緯 22度50分(22.8度)
中心位置	東経 127度30分(127.5度)
進行方向、速さ	西北西 10km/h(6kt)
中心気圧	950hPa
中心付近の最大風速	45m/s(85kt)
最大瞬間風速	60m/s(120kt)
25m/s以上の暴風域	全域 220km(120NM)
15m/s以上の強風域	全域 560km(300NM)



# 28日12時現在の進路予想



台風の中心が予報円に入る確率は70%です。

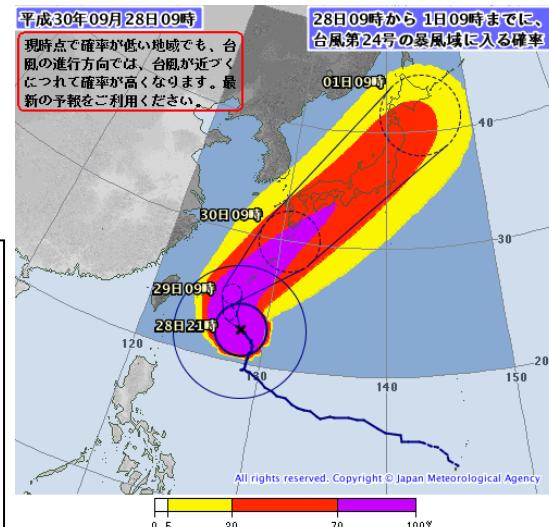
- 台風第24号は、29日に非常に強い勢力で沖縄・奄美にかなり接近する見込みです。その後は、速度を速めながら北東に進み、30日には非常に強い勢力を維持したまま西日本にかなり接近・上陸する見込みです。
- 台風が予報円の中心を通った場合、京都府は台風の暴風域に入る見込み。前線の影響で29日からまとまった雨となり、台風の最接近する30日は非常に激しい雨や暴風により、大荒れの天気となる見込み。

## 30日09時の予報

強さ	非常に強い
存在地域	屋久島の南東約40km
予報円の中心	北緯 30度05分(30.1度) 東経 130度50分(130.8度)
進行方向、速さ	北北東 30km/h(16kt)
中心気圧	945hPa
中心付近の最大風速	45m/s(90kt)
最大瞬間風速	65m/s(130kt)
予報円の半径	280km(150NM)
暴風警戒域	全域 500km(270NM)

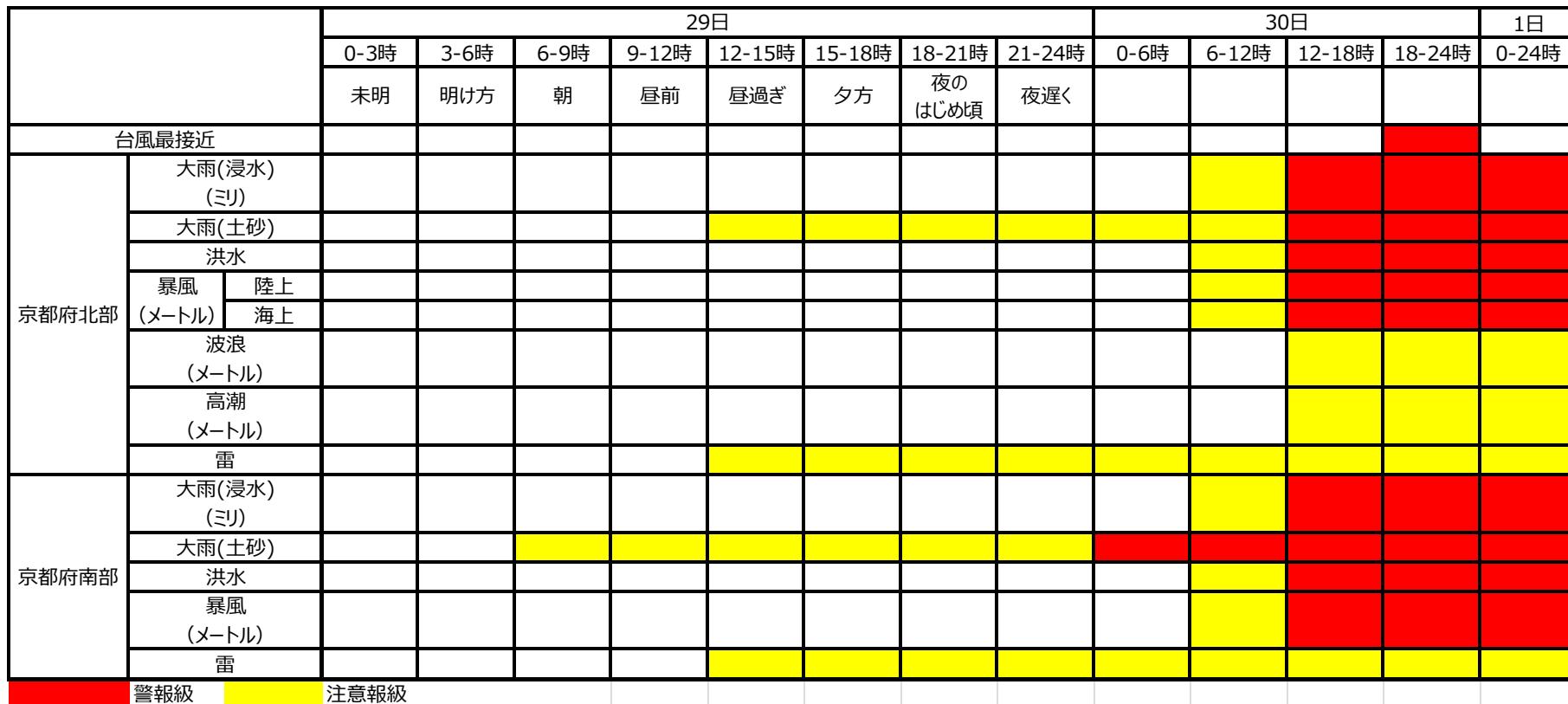
## 01日09時の予報

強さ	強い
存在地域	北海道の東
予報円の中心	北緯 41度35分(41.6度) 東経 144度10分(144.2度)
進行方向、速さ	北東 70km/h(39kt)
中心気圧	975hPa
中心付近の最大風速	35m/s(65kt)
最大瞬間風速	50m/s(95kt)
予報円の半径	410km(220NM)
暴風警戒域	全域 600km(325NM)



# 台風第24号による京都府への影響の見通し

京都地方気象台 (9月28日14時現在)



## 舞鶴

年/月/日(曜日)	満潮						干潮					
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
2018/09/29(土)	4:00	52	17:21	51	*	*	*	*	11:09	33	23:16	42
2018/09/30(日)	4:33	53	18:27	49	*	*	*	*	12:03	32	23:48	44
2018/10/01(月)	5:12	53	19:55	48	*	*	*	*	13:03	32	*	*

### 注意 (解説)

- ・満潮・干潮の潮位は**標高**(単位:センチ)で表示しています。
- ・月の状態が朔(新月)、上弦の月、望(満月)、下弦の月に該当する日には、以下のマークを記載しています。  
■ : 朔(新月) ■ : 上弦の月 ■ : 望(満月) ■ : 下弦の月
- ・該当する満干潮が存在しない場合は、満潮・干潮の欄を「\*」としています。
- ・朔(新月)、望(満月)に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が大きくなる**大潮**となります。  
 上弦の月、下弦の月に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が小さくなる**小潮**となります。

注意報、警報の発表のタイミングは、  
注意報級、警報級の現象となる3  
～6時間前です。

# まとめ

京都地方気象台 (9月28日14時現在)

台風第24号は、30日夜に京都府に最も接近する見込み。

## ■雨

前線の影響で29日明け方から雨が降り始め、台風の接近する30日午後は非常に激しい雨の降る可能性がある。前線及び台風の降水により、総降水量が増える見込み。

## ■風

台風の接近に伴い30日は次第に風が強まり、30日午後は暴風となる見込み。

## ■波

北部の海上では、30日午後から波が高くなり、しきる見込み。

## ■高潮

30日は注意報級の見込み。

## 防災事項

- 30日前中に、暴風・大雨・洪水警報を発表する可能性がある。
- 30日は、土砂災害警戒情報を発表する可能性がある。
- 高潮、高波、落雷、竜巻などの激しい突風に注意。

最大24時間降水量	期間	29日12時～30日12時	
	期間	北部 100～150ミリ 南部 100～150ミリ	
最大1時間降水量	期間	30日12時～1日12時	
	期間	北部 150～300ミリ 南部 150～300ミリ	
全域	30日	30日	1日
	非常に激しい雨	非常に激しい雨	

最大風速 (最大瞬間風速)	期間	30日	1日
	陸上	警報級	警報級
	海上	警報級	警報級
南部		警報級	警報級

波(最大)	期間	30日	1日
	海上	注意報級	注意報級

潮位(最大)	期間	30日～1日
	北部	注意報級

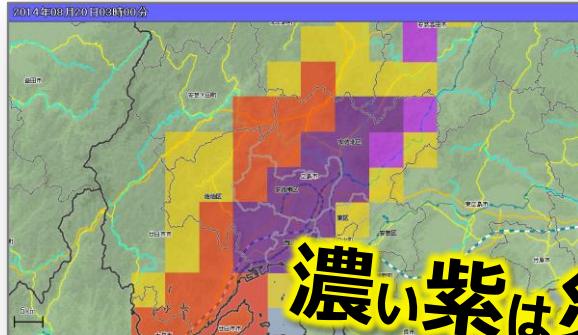
最新の台風情報等に留意してください。  
本資料に関する問い合わせ先 075-841-3008

# 台風の接近に備えて（府・市町村など防災機関向け）

- ◆ 大阪湾を通るコースの場合、平成30年台風第21号と同程度の暴風も予想されます。台風接近に備える事前対策を住民に呼びかけてください。
- ◆ 大雨による土砂災害・洪水・低い土地の浸水をはじめ、高潮、暴風、高波など、自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを予め確認し、台風が近く前に早め早めの安全確保を行うよう呼びかけてください。
- ◆ 海岸や増水した河川・用水路なども含め、危険な場所には絶対に近づかないこと、暴風の最中に屋外作業をしないことを呼びかけてください。
- ◆ 気象台が発表する警報・注意報・気象情報、予報官コメントなどに留意するとともに、避難勧告等は、暴風が吹き始める前に安全に避難できるようご配慮ください。
- ◆ 平成30年6月18日の大阪府北部の地震に伴い揺れの大きかった地域では、弱い雨でも土砂災害の発生するおそれがあります。また、平成30年7月豪雨の被災地でも、土砂災害や浸水害などが発生しやすいおそれがあります。
- ◆ 今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますので、常に最新の情報を利用してください。

# 「危険度分布」を活用して早めの避難を

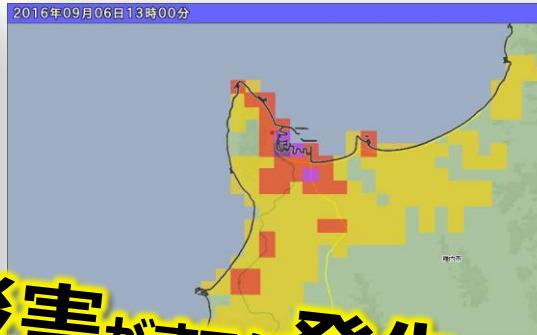
土砂災害警戒  
判定メッシュ情報



濃い紫は災害がすでに発生している可能性が高い



大雨警報(浸水害)  
の危険度分布



濃い紫は災害がすでに発生している可能性が高い



洪水警報の  
危険度分布



「危険度分布」の「濃い紫」が出現してからでは、重大な災害がすでに発生している可能性が高い極めて危険な状況となることから、できる限り早めの避難を心がけ、遅くとも薄い紫が出現した段階で、（洪水害については河川水位などの現況も確認した上で）速やかに避難開始の判断をすることが重要です。